the most beautiful villages in japan
日本で最も美しい村」連合

海・山・川・大平原がおりなす　感動の大地・標津町（しべつ）

広報しべつ 11

2014（平成26年） Vol.573

道警カラーガード隊の華麗な演技！ レッドシャドーが地域防犯・防災イベントを開催

防犯・防災イベント「北海道イーストガーディアン2014」が９月20日に生涯学習センターあすぱるで、町防犯ボランティア組織レッドシャドー（青木敏則隊長）の主催で開催されました。

本イベントは、子どもたちの防犯意識を高め、正義の心を育もうと初開催されたもの。会場にはパトカーをはじめ、自衛隊装甲車や消防はしご車など、町を守る車両が展示され、記念写真の撮影や体験搭乗が行われたほか、札幌屯田防犯パトロール隊の松井敦利隊長自筆の防犯標語や防犯グッズの展示などが行われました。

目玉となった北海道警察音楽隊・カラーガード隊のパレードとドリル演奏には、多くの見物客が詰め掛け、その息の合った鮮やかな演技に会場は大いに盛り上がりました。

お知らせします

郷土（まち）の台所事情

財政状況の公表①

平成25年度各会計決算がまとまりましたので、本町の財政状況を『郷土（まち）の台所事情』として11月号と12月号の２回に分けて町民の皆さまにお知らせします。

◆ 平成25年度各会計決算の状況

一般会計

行政運営の基本的な経費が計上されている会計

収入	64億 1,907万円
支出	61億 9,687万円
差引	2億 2,220万円
（支出前年比	△ 2.7%）

経常収支比率66.2％（前年度66.7%）
財政構造の弾力性を測定する比率。この比率が低いほど財源に余裕があると考えられます。平成24年度の全道町村平均は88.2%。

特別会計・企業会計

特定の収入で事業を行うために設置された会計

一般会計繰入金のうち国から地方交付税で補てんされる部分を除いた金額

国民健康保険事業　疾病治療の保険給付などを行う会計

収入	9億 2,671万円
支出	9億 940万円
差引	1,731万円
（支出前年比	△ 0.8%）

一般会計からの繰入 6,627万円
うち税などで負担する分 4,785万円

介護保険サービス事業　相談業務、介護予防、居宅介護支援事業を行う会計

収入	2,755万円
支出	2,755万円
差引	0万円
（支出前年比	+1.1%）

一般会計からの繰入 2,466万円
うち税などで負担する分 2,466万円

介護保険事業　介護や機能訓練の保険給付などを行う会計

収入	4億 4,308万円
支出	4億 3,980万円
差引	328万円
（支出前年比	+3.2%）

一般会計からの繰入 7億1,660万円
うち税などで負担する分 6億5,354万円

後期高齢者医療　75歳以上の方の医療制度に係る会計

収入	1億 1,635万円
支出	1億 1,548万円
差引	87万円
（支出前年比	+0.6%）

一般会計からの繰入 6,672万円
うち税などで負担する分 1,218万円

簡易水道　水を安定供給するための会計

収入	1億 6,469万円
支出	1億 6,469万円
差引	0万円
（支出前年比	+15.0%）

一般会計からの繰入 2,722万円
うち税などで負担する分 0万円

下水道　生活排水や雨水を安定的に処理するための会計

収入	3億 4,089万円
支出	3億 4,060万円
差引	29万円
（支出前年比	△ 1.4%）

一般会計からの繰入 2億2,946万円
うち税などで負担する分 1億1,454万円

金山地域休養施設等　金山スキー場を管理運営する会計

収入	1,474万円
支出	1,474万円
差引	0万円
（支出前年比	+16.6%）

一般会計からの繰入 1,096万円
うち税などで負担する分 1,096万円

サーモンパーク　サーモンパークを管理運営する会計

収入	22万円
支出	22万円
差引	0万円
（支出前年比	△ 99.8%）

一般会計からの繰入 22万円
うち税などで負担する分 0万円

病院事業　標津病院を経営する会計
収益的収支＝管理運営の収支、資本的収支＝施設整備の収支

<収益的収支>

収入	7億 932万円
支出	7億 901万円
差引	31万円
（支出前年比	+1.0%）

<資本的収支>

収入	1億4,945万円
支出	1億4,945万円
差引	0万円
（支出前年比	+230.6%）

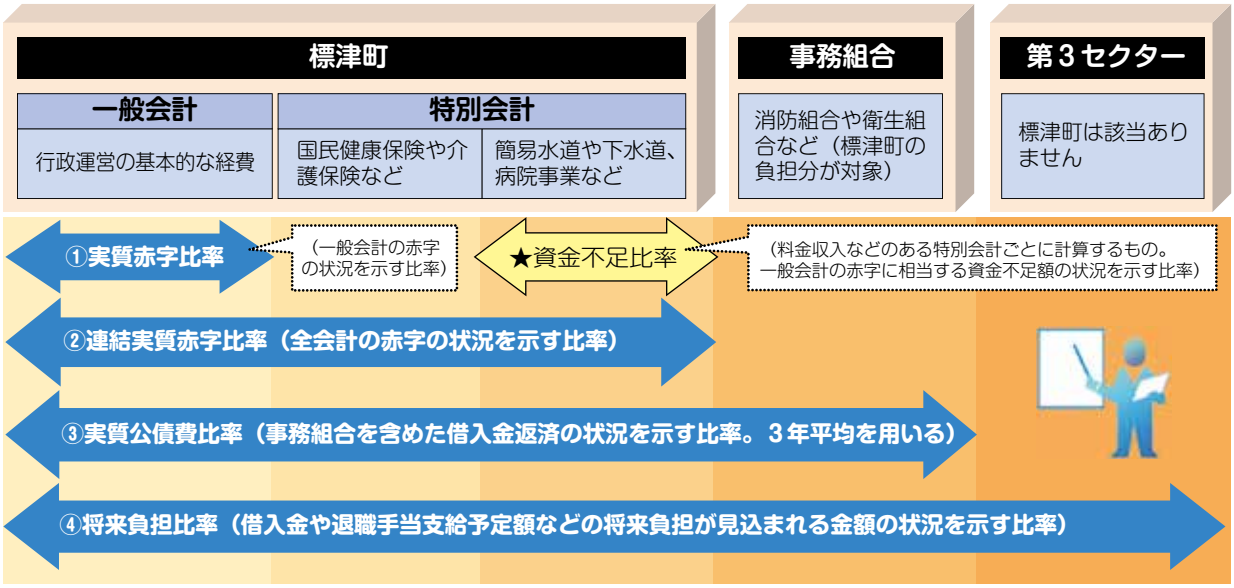
一般会計からの繰入 3億 4,138万円
うち税などで負担する分 2億 1,925万円

◆健全化判断比率の状況

道内自治体の財政破綻などをきっかけとして制定された「自治体財政健全化法」に基づき、財政の健全性を判断するための比率を算定しました。

健全化判断比率の概要

この法律では４つの比率で自治体財政の健全性が、１つの比率で公営企業（料金収入のある特別会計）の経営の健全性が判断されます。対象となる会計や事業は次のとおりです。



健全化判断比率の算定結果と基準

平成２５年度決算に係る比率の算定結果と健全化を判断する基準は次のとおりです。

★健全化判断４比率

比率区分	健全化判断比率		平成25年度の算定内容	健全化判断基準	
	平成25年度	平成24年度		早期健全化（黄信号）	財政再生（赤信号）
①実質赤字比率	－	－	一般会計が黒字となったことから、赤字比率は算定されません。【参考：黒字比率 5.8%】	15%以上	20%以上
②連結実質赤字比率	－	－	全会計の合計が黒字となったことから、赤字比率は算定されません。【参考：黒字比率 8.5%】	20%以上	35%以上
③実質公債費比率	**10.9%**	11.0%	借入金返済のピーク（平成15年度）を過ぎたことから、この比率は毎年改善しています。	25%以上	35%以上
④将来負担比率	－	－	充当可能財源が将来負担額を上回るため、負担比率は算定されません。【参考：負担比率 ▲39.6%】	350%以上	

『全比率』健全化の基準をクリア

★資金不足比率

会計区分	平成25年度の比率	算定内容
病院会計	－	各会計とも資金不足額がないため資金不足比率はありません。（平成24年度も比率はありませんでした） 〔経営健全化基準は20%以上〕
簡易水道会計	－	
下水道会計	－	
金山休養施設等会計	－	
サーモンパーク会計	－	

これらの基準は、本町のような財政規模の市町村に適用される比率です。

現地散策では指導員の下、葉の形状や感触を確認

身近に植生する木々を学んで

樹木の特徴を学び、その後に行う識別試験の正解数で1～10級までの博士称号を授与する「子ども樹木博士認定会」が、9月17日、望ケ丘森林公園で行われ、標津・川北中学校から生徒62人が参加しました。

この認定会は、町と根釧東部森林管理署が毎年実施しており、試験会場の生涯学習センターあすぱるで、生徒たちは学習したカラマツやミズナラなど10種の樹枝を、触覚や嗅覚なども働かせて解答。全問正解となる1級の認定者が14人誕生しました。

本年度は森林学習とともに、「ヒグマ教室」としてヒグマの生態や遭遇時の対処法なども学び、参加した生徒らは野生動物への理解を深めました。

過去最多のエントリー数! 第42回オホーツクマラソン大会大盛況!

第42回オホーツクマラソン大会（同実行委員会主催）が9月21日に開かれました。総合体育館から防災道路・道道川北茶志骨線を折り返す、ハーフ・10km・5km・3kmのマラソンと6km・3kmのウォーキングが行われ、過去最多の685人がエントリー。

当日は秋晴れに恵まれ、沿道からの声援に応えるランナーの力走が見られました。

また、本大会から初めてハーフ・10kmの完走者に新巻鮭を贈呈。会場には330本が用意され、完走者は嬉しそうにサケを受け取っていました。

ハーフマラソンには234人がエントリー

学生らしい爽やかな笑顔で呼び掛け

正しい交通ルールで、めざそうゼロ

秋の全国交通安全運動実施期間中（9月21～30日）の9月24日、国道272号線の茶志骨パーキングで街頭啓発が行われ、警察関係者や交通安全指導員、町交通安全協会（朝倉勝美会長）加盟の事業所など81団体から合わせて約120人が参集しました。

この時季は日没の早まりとともに、夕暮れ時の事故が増加するため、ワンタッチで装着できる反射材用品が入った啓発グッズを、参加者は国道沿いとパーキング内の二手に分かれてドライバーや同乗者へ配布。

毎年この取り組みに3年生が参加している標津高校の生徒たちは、やや緊張しながらも、ドライバーらの安全意識をしっかり喚起しました。

標津中学校生徒が赤ちゃんと交流

中学生が赤ちゃんと触れ合う「赤ちゃん交流事業」が9月25日と30日に標津中学校で行われました。

本事業は命の尊さを知り、親への感謝の気持ちを育むことを目的に双葉保育園と標津中学校の共催で平成24年度から行われており、今年で3年目。

25日は3年A組の22人と、12家庭の母子が交流を行いました。

生徒たちは、出産や子育ての喜びと苦労について話を聞いたり、実際に生後5～12カ月の赤ちゃんを抱っこし、ミルクを飲ませたり、おむつを換えたりする体験を行い、子育ての大変さを実感していました。

笑顔で赤ちゃんをあやす生徒たち

ホットドッグ、おいしくできるかな？

外国語学習への新たなアプローチ 日帰りキャンプで Let's have fun!

町教育委員会では、子どもたちに語学力のみならず理解力・発想力・伝達力を伸ばし、コミュニケーション能力を養ってもらおうと、昨年度から新たな取り組みとして「標津町１ｄａｙ英語キャンプ」を実施しており、その第２回目が、９月27日、文化ホールで行われ、中学生14人が参加しました。

講師には、本町を含む３人のＡＬＴ（外国語指導助手）に町内中高校の英語教諭らが加わり、３グループに分かれた参加者は、英語圏ではお馴染みのサイモンセッズや連想ゲーム、英語レシピでのランチ作り、ＡＬＴのお題によるＣＭ制作などで英語に親しみ、楽しい１日を過ごしました。

オリンピアン巡回指導事業 北海道／バレーボール教室が開催

ＮＰＯ法人日本オリンピアンズ協会主催の「バレーボール教室」が、９月27日、総合体育館で行われ、小中学生56人が参加しました。

オリンピック日本代表選手によるスポーツ教室を通じ、その楽しさや厳しさを伝え、子どもの健全育成を図ろうと全国各地で開催されており、この日は講師に齋藤信治さんと佐伯美香さんが来町。パス・スパイクなどの基本練習を指導後、子どもたちと２対６でのゲームを行い、場内は一気に歓声に包まれました。

高校からバレーに転向し、2008年北京大会に出場した齋藤選手は、「指導者の教えを素直に実践することが上達のカギ」と結びで伝え激励しました。

長身から繰り出されるブロックは圧倒的

１人で２尾つかまえるつわものも

50回目の節目を記念企画でより盛大に

第50回しべつあきあじまつり（町観光協会主催）が、９月28日、サーモンパーク広場で開かれ、来場した１万５百人が標津の秋の味覚を堪能しました。

朝獲り秋鮭の激安販売では、50回を記念して購入者に「鮭すりみ」がプレゼントされ、８月に一般公募で命名された船上一本〆“波しぶき”も並びました。

例年人気の標津さけ定置漁業部会によるイクラ丼1200食無料提供には整理券を求める長蛇の列ができ、あきあじ大漁つかみどりレースには参加者が殺到。記念交流企画として行われた日本で最も美しい村連合「道内町村」物産展や、池田高校吹奏楽部による「ダンス＆プレー」の公演も好評を博しました。

子どものためのイベントで図書館・児童館を満喫

図書館と児童館を身近に感じてもらい、利用する児童の健全な育成を目的に「図書館・児童館合同まつり」が、10月４日、キラリ児童館と文化ホールで行われ、児童・生徒や保護者など約250人が訪れました。

今年は、児童クラブ３年生のハンドベル演奏がオープニングを飾り、恒例となった北海道教育大学釧路校授業開発分野の学生による出し物には、物語・脚本・音楽、全てがオリジナルのミュージカル「シレネッタ～永遠の夢～」を公演。約30分間にわたる大学生の熱演に、集まった観客はくぎ付けになりました。

イベントスタッフには関係者のほか、小中高校生やボランティア団体などが協力し運営を支えました。

女の子が憧れる王道のストーリー

ジュニアリードマンショウの１コマ

共進会で手塩にかけた自慢の乳牛を競う

第２回標津町総合共進会（町・ＪＡしべつ主催）が10月４日、トド山家畜消流ターミナルで開かれ、酪農家が育てたよりすぐりの未経産牛と経産牛の審査が行われ、改良の成果が競われました。

慎重な審査の結果、各部門の最高位には、未経産牛の部に千葉祥一さん（東川北）、経産牛の部に木村幸裕さん（南川北）の出品牛が選ばれたほか、本年度より新たに女性リードマンコンテストが行われ、最高位に中條幸子さん（新古多糠）が輝きました。

このほか、JA青年部・女性部による焼き鳥や豚汁などの販売、モージェルとの記念撮影会も行われ、来場者はのどかな秋の１日を楽しみました。

集まれ！ちびっこ消防士

消防と地域住民とのふれあいを通じ、自助・共助の重要性や防災意識の普及啓発を目的に「第５回消防まつり」（標津消防署主催）が、10月４日、同消防庁舎前広場で行われ、来場した家族連れなど約250人が普段体験できない消防士の仕事に触れました。

放水やレスキュー体験など６つのブースの中でも、特に高さ約11ｍのはしご車試乗には行列ができ、バスケットが高く上がると、その高さに思わず顔がこわばる子や楽しそうに家族に手を振る子など、表情はさまざま。女性消防団員らによるオリジナル防火紙芝居の口演も行われ、老若男女が防災の大切さを楽しく学びました。

サイレンを鳴らして疾走するミニ消防車に笑顔

お笑い界の大ベテラン青空球児・好児コンビ

ＮＨＫ公開録音でプロの演芸を堪能

町・町教育委員会・ＮＨＫ釧路放送局では、10月４日、ＮＨＫラジオ放送「真打ち競演」の公開録音を生涯学習センターあすぱるで行いました。

本番組は、漫才・漫談・落語で構成する公開演芸番組で、漫才が青空球児・好児、Ｕ字工事、漫談が江戸家猫八、ぴろき、落語が桂文治、三遊亭歌武蔵の６組（敬称略）が出演し、ＮＨＫ釧路放送局の赤松俊理アナウンサーを司会に放送２本分を収録しました。

町内外から集まった約420人の観衆は、プロの話芸を大いに堪能し、たくさんの笑い声が響く楽しいひとときとなりました。

ふれあいスポーツデーでスポーツの秋を満喫

10月４日～５日の両日、ふれあいスポーツデーが同実行委員会の主催により開かれました。

５日は前夜祭に引き続き、パークゴルフ、ミニテニス、バドミントン、ドッヂビー、ティーボール、玉入れなどの各種競技が各会場で行われたほか、体力向上先導的総合実践事業として親子運動遊びを、羅臼スポーツクラブらいずから熊耳雅美さんを講師に迎え初開催。

また、主会場の総合体育館では、町内各校の吹奏楽部によるアトラクションや味覚市、標津Ａｍｉｅによるフィッシュ屋台、毎年大好評のビックリ市など、さまざまな催しが行われ、来場者は地域や世代を超えての交流を深め、スポーツの秋を満喫しました。

風船を使って楽しく親子で運動

全道大会に向けて気迫十分

標津・羅臼両町合同チームが春季少年軟式野球予選会に出場

標津・羅臼の４中学校で構成される合同チームが９月に行われた管内大会で優勝を果たし、10月11日から滝川市で行われた第６回全日本少年春季軟式野球北海道予選会に出場を決めました。

合同チームには、標津中学校・川北中学校から７人が出場。

10月６日には町長への出場あいさつが行われ、キャプテンの合田匡助くん（川北中２年）が、「４校で力を合わせて優勝をめざしたい」とその決意を述べました。

北海道予選会では、惜しくも２回戦で共和中学校（後志管内）に敗れたものの、合同チームながら抜群のチームワークで健闘を見せました。

「川北市街地の活性化」のために提言

川北市街地活性化懇談会（西田正夫会長）は、同市街地の移住・定住促進や活性化のための施策をまとめた提言書を、10月7日、金澤町長に手渡しました。

同懇談会は、市街地活性化のための施策を、地域住民と行政が協働により推進することを目的に設置。

連合町内会や町内会の役員など12人の構成員と町地域担当派遣参事らが、6～10月まで計4回の会議を行い検討協議を重ね、同地区を特区と見立てた移住・定住策として遊休町有地の分譲など6件の提言をまとめました。

町では今後、この提言を参考に来年度の施策への反映などを検討していきます。

西田会長から金澤町長へ手交

望ケ丘町での配布のようす

「サケのふるさと標津」の恵みに漁業者と町民が互いに感謝

標津さけ定置漁業部会（中村憲二部会長）と標津漁業協同組合（西山良一代表理事組合長）では、10月13日、サケ定置漁業者を除く町内2,242世帯に、水揚げしたばかりの新鮮な雄ザケを１尾ずつ、各町内会の協力を得て無料配布しました。

同部会が、サケが回帰する豊かな自然環境が町民の手によって守られていることに感謝の気持ちを込め、海の恵みを還元し多くの人に味わってもらおうと、平成３年から配布を行っているもので、本年で24回目。

漁獲の低迷にもかかわらず、毎年無料で提供くださるご厚意に、心から感謝します。

サケのさばき方を漁協女性部が指導

サケのさばき方講習会が10月13日、サケ無料配布に合わせ、文化ホールで開催しました。

この講習会は、サケをさばく方法が分からない方のために、町教育委員会と標津漁協女性部（林裕子部長）の共催で平成24年から毎年開かれています。

配布されたサケを持参した13人の受講者は、講師の漁協女性部の３人から丁寧な指導を受けながら、エラや内臓を取り除き、三枚におろしてから、料理に合わせた大きさにサケを切り分けました。

受講者からは、「魚をさばくコツが分かり、自分で調理する自信がついた」と喜びの声が聞かれました。

大きなサケを包丁でさばく

第50回 しべつ あきあじ まつり

PHOTO DIGEST

Part.6
（9月末現在）

「人口減少時代に挑戦する政策パッケージ」の進捗状況

町では、まちづくりの基本計画「ふるさと新生プラン・ステップⅡ」の充実・強化を図り政策投入をより効果的に行うため、ライフサイクルを支える政策をひとまとめ（パッケージ）にして町民の皆さまへサービスを提供しています。

10月号に引き続き、数値でお示しできる事業の進捗状況をお知らせします。

人口減少時代に挑戦する政策パッケージ（20事業）

1．子宝・子育ての政策
①出産祝い金の給付
②標津こども園の開設
③幼稚園使用料の無料化
④通学合宿の地区拡大
⑤中学生までの医療費助成

2．高校・定住・暮らし・協働の政策
⑥標津高校存置対策の継続
⑦住宅取得支援
⑧住宅リフォーム支援
⑨ごみの祝日収集実施
⑩地域との連携強化

3．健康・福祉・防災の政策
⑪介護福祉関係施設の建設
⑫高齢者等の除雪支援充実
⑬尿試験紙の全戸配布
⑭避難道路・防雪柵の整備
⑮新・地域防災計画の実践

4．農業・水産業・起業・環境の政策
⑯新しい農業経営者づくり
⑰標津ブランドづくり
⑱標津川の環境保全など
⑲起業支援補助の拡充
⑳再生可能エネルギーの活用など

ライフサイクル	事業番号	事業名	9月末までの進捗状況
1．子宝・子育ての政策	①	出産祝い金の支給（1月開始）	18件、265万円の支給
	③	幼稚園使用料の無料化	現在、対象園児58人の使用料を無料化
	⑤	中学生までの医療費助成	対象者全714人に対し受給者証を交付 医療費助成実績は、 ①現金給付（4～9月診療分） ・36件、126,843円 ②現物給付（4～7月診療分のみ） ・2,577件、4,172,948円 ※現物給付とは、受診の際に受給者証を提示することにより、助成額を差し引いた金額のみ負担いただく仕組みのものです ※現物給付の8月分以降は今後請求となります
2．高校・定住・暮らし・協働の政策	⑥	標津高校存置対策の継続	通学費の助成～延べ450人、5,770,385円 恵盟寮利用者助成～延べ102人、469,880円
	⑦	住宅取得支援	12件、2,490万円の補助金交付決定
	⑧	住宅リフォーム支援	22件、591万円の補助金交付決定
	⑨	ごみの祝日収集実施	祝日収集実施中
3．健康・福祉・防災の政策	⑬	尿試験紙の全戸配布	4月末に全世帯2,200戸へ配布
4．農業・水産業・起業・環境の政策	⑲	起業支援補助の拡充	1件、200万円の補助金交付決定

問合先　企画政策課 ☎82−2131（内線113、114）

標津町国民健康保険からのお知らせ

■出産育児一時金について

出産育児一時金（以下「一時金」）とは、国民健康保険（以下「国保」）に加入している方が出産したとき、一時金として**42万円（産科医療補償制度の対象とならない場合は39万円）**が申請することで支給される制度です。

また、出産にかかった費用を、国保から直接医療機関に支払うこともできます。これはあらかじめ多額の出産費用を用意する出産者の負担軽減を目的としており、退院時の支払いは一時金の額を超えた場合のみとなります。

出産にかかる費用が一時金の額を下回る場合は、後日申請することで差額が支給されます。ただし、1年以上勤務先の社会保険などに加入し、退職後6カ月以内に出産した場合で、勤務先の社会保険などから一時金の支給を受けた方は、国保から支給はされません。

なお、妊娠85日以上の出産であれば、死産・流産でも出産育児一時金支給の対象となります。

申請に必要なもの　①印鑑　②医療機関などが発行した領収書　③預金通帳

【例①】出産費用が45万円の場合

45万円（出産費用）－42万円（一時金）・・・医療機関などでの支払い額＝ **3万円**

【例②】出産費用が39万円の場合

39万円（出産費用）－42万円（一時金）・・・医療機関などでの支払い額＝ **0円**

※申請することで差額の3万円が支給されます。

産科医療補償制度って？

産科医療補償制度とは、安心して出産できる環境整備の一環として、平成21年1月に創設された制度です。この制度は、出産の際になんらかの理由で重度脳性麻痺になった赤ちゃんとその家族の経済的負担を速やかに補償し、脳性麻痺発症の原因分析を行い、同じような事例の再発防止に向けた情報を提供することを目的としています。

なお、この制度の掛金は1回の分娩につき3万円となっており、制度に加入している分娩機関と加入していない分娩機関があります。（**平成27年1月1日から国の制度改正に伴い、掛金が1.6万円に変更となります**）詳しくは、下記へお問い合わせください。

問合先　住民生活課 国民健康保険担当　☎82−2131（内線130、134、136）

◆統計調査員を募集しています◆

町では、国が実施する統計調査の業務に、統計調査員として従事してくださる方を募集しています。統計調査員の仕事を希望される方は、あらかじめ登録いただき、調査実施の際に従事の意向を確認したうえで依頼し、統計調査員として活動していただきます。

1．統計調査員とは？

統計調査において、調査票の配布・回収・点検・整理などを行う人のことをいいます。

統計調査員は調査現場の最前線にあって、世帯や事業所といった調査対象と直接やりとりする、統計調査の仕事の中で最も重要な部分を受け持っています。

2．統計調査員の主な仕事の流れ

統計調査員は、町内の一定区域（「調査区」と呼んでいます）を受け持ち、調査対象を訪問して調査票の記入を依頼し、調査票回収後は点検・整理などを行います。

従事意向確認後、調査依頼を受ける → 調査員説明会への出席 → 調査の準備（調査区、調査対象の確認） → 調査票の配布、記入依頼 → 調査票の回収、点検、整理 → 調査票の提出

3．統計調査員の身分と報酬

統計調査員は、調査実施の都度任命される非常勤の公務員となり、調査活動中に災害（交通事故など）に遭った場合は、公務災害補償が適用されます。

報酬は、調査内容・受け持ちの件数などに応じて支払われます。報酬額は１調査概ね２～４万円程度で、給与所得となります。また、功労者には叙勲などの表彰制度もあります。

4．統計調査員の登録資格【※全ての要件を満たす方】

① 町内に居住する20歳以上の方
② 責任を持って職務を円滑に遂行できる健康な方
③ 職務上知り得た秘密の保持（守秘義務）などに関し、十分信頼できる方
④ 税務、警察及び選挙、並びに暴力団に直接関係のない方

5．統計調査員登録の方法

募集は随時受け付けていますので、総務課に備え付けの「統計調査員候補者申請書」に必要事項を記入し提出ください。本人の意思や適性を審査したうえで登録を行います。

登録後は、統計調査を実施する際に従事の意向確認について連絡します。ただし、統計調査の実施数や規模は年によって異なりますので、登録されていても年間を通じて仕事があるとは限りません。

6．今後予定されている主な統計調査

◆平成27年10月　国勢調査【総務省所管】

問合先　総務課 広報統計担当 ☎82−2131（内線208、221）

飼い犬には一生に１回の登録と年に１回の狂犬病予防注射が必要です

狂犬病予防法により、生後91日以上の犬には町への登録と狂犬病予防注射の接種が義務付けられています。本年度、未接種の場合は動物病院で予防接種を受けましょう。また、町への登録がお済みでない方は、登録を行ってください。

そのほか、転出や転居で犬の所在地が変更になった場合や、犬が死亡したり所有者が変更になった際も届出が必要ですので、下記へご連絡ください。

狂犬病はワクチンの接種を受けずに発症した場合の致死率が99.99%と、感染し発症すればほぼ確実に死に至る恐ろしい病気です。飼い主の皆さま一人ひとりの予防が非常に大切となっていますので、ご協力をお願いします。

飼い犬のことでのお問い合わせは・・・

住民生活課 環境衛生担当 ☎82−2131（内線126、131）

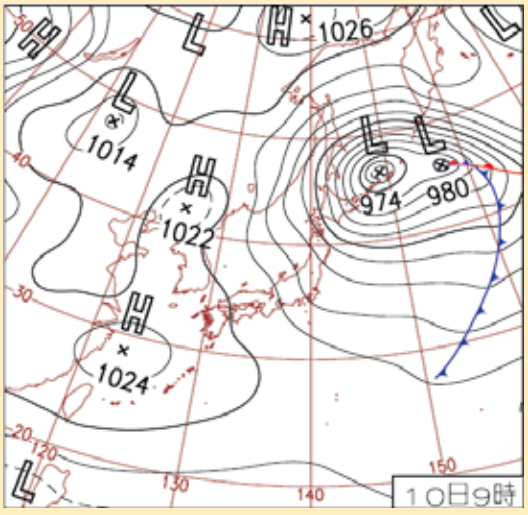
● 災害時の備えは万全ですか？ Vol.26 ●

11月は比較的災害要因が少ない月ですが、この時期は低気圧が急速に発達することがあります。夏の名残の暖かい空気に北から、冬のはしりの寒気が流入するためです。

根室北部は、広いオホーツク海を渡ってきた風が急峻な山脈にぶつかる特異な地形となっているため、山から突風がしばしば吹き降ります。

右に示した天気図のように、低気圧がオホーツク海南部や千島近海で発達し、気圧の傾きが急になると、当地方では北西方面からの暴風が吹き荒れます。しかも、偏西風の強いこの時期は低気圧の動きや発達速度も速いので、急に風が強まることが特徴です。

積雪のない今のうちに、風で飛びやすいものは屋内に片付けたり、はがれそうなトタンを修理しておくなど、対策をとりましょう。



2010年11月10日午前９時の天気図

問合先　住民生活課 防災担当 ☎82−2131（内線126）

スポーツは心のビタミン

健康いちばん

標津町総合体育館
☎82－3112

オホーツクマラソン 道内外のランナーが力走！

昭和48年より始まり、道内でも有数の歴史を誇る大会として成長したオホーツクマラソン大会。

9月21日（日）に第42回目の同大会が開催され、秋空の中、釧根管内をはじめ道内・道外から、過去最多となる、685人（ウォーキング含む）の参加があり、力走が展開されました。

今大会の特色は、次のとおりです。

①町外参加者が6割を超える

町外から415人の参加があり、そのうち、20人が道外から参加（40回記念大会20人、41回大会8人）。

道東以外から21人（40回記念大会18人、41回大会16人）

②ハーフ・10kmランナーの増加

◆ハーフ234人（40回記念大会195人、41回大会180人）

◆10km119人（40回記念大会53人、41回大会78人）

③参加者へのサービスの充実

- ハーフ及び10km完走者に新巻鮭1本贈呈
- 手荷物預かり所の設置
- スポーツドリンクやしべつ牛乳などのサービス
- 抽選会の実施　など

昨今の健康ブームで、健康増進を目的に歩いたり、走ったりする方が増え、参加者が増加してきています。

また、大会運営のために、町体育協会加盟の各単協をはじめ、標津スポーツクラブや標津老人クラブ、町防犯ボランティア組織レッドシャドー、標津高校生など、多くのボランティアの方に協力をいただいています。

この大会が更に発展していくため、町民の皆さまのご協力をよろしくお願いします。

さわやかな秋空の中で健康づくりを

朝晩めっきり寒くなり運動から遠ざかる季節ですが、軽めの運動で心身のリフレッシュを行いませんか？

「スポーツゲームスイン標津」が町体育協会主催で、11月8日（土）～9日（日）に開催されます。

次のとおり、気軽に楽しめるプログラムですので、ぜひ家族や友人とご参加ください。

カレーライスウォークラリー

日時　11月8日（土）
9時30分～15時
※受付9時～

場所　総体周辺～町内

対象　町内の親子、小中学生、管内のスポーツ少年団員

内容　町内各所のチェックポイントで食材を集め、ゴール後、各チームでカレーを作ります。

子ども丸ごとフィットネス

日時　11月9日（日）
10時30分～11時30分

場所　鳩ヶ丘体育館

講師　上林　一裕　氏ほか（北見市：チャイルド・スポーツ・アカデミー）

対象　5歳児～小6

レク式体力チェックとからだづくり運動

日時　11月9日（日）
10時～12時

場所　鳩ヶ丘体育館

講師　蔵満　保幸　氏（札幌国際大学教授）

対象　50歳以上

★各プログラムの詳細は、広報折込チラシに掲載していますので、そちらをご覧のうえ、お申し込みください。

VOL.34

「日本で最も美しい村」連合ニュース

9月号の鳥取県智頭町に続き沖縄県多良間村をご紹介します。

多良間村

「子どもが生き生き出生率日本一（2006年3.14人）の村」多良間島は、沖縄県の宮古島と石垣島のほぼ中間に位置し、基幹産業は農業で、サトウキビを中心に葉たばこ、野菜などの農作物が栽培されています。サトウキビから作った黒糖は生産量日本一。2014年6月に島全体のサトウキビ農家252戸でエコファーマーを取得。畜産業も盛んで肉牛や山羊が飼育されている人口約1、240人の村です。

毎年、旧暦の8月8日から3日間行われる「八月踊り」。1637年、首里王府は、宮古、八重山の住民に対して人頭税制度を実施。以来、農民は納税のために酷使される状態にありました。穀税や反布税をその年の旧暦7月に皆納し、翌8月には「八月御願（ハチグヮツウガン）」と称して各御嶽に祭事を行い、完納の報告をなし、さらに、豊年を祈願することを年中行事とし、神前で「奉納踊り」をすることが慣例でありました。このような取り組みが400年近く継承されています。

1976年には、国指定重要無形民俗文化財の指定を受けており、文化庁よりユネスコの「無形文化遺産」の登録リストにも推薦されています。

今年は、天候にも恵まれ、宮古島、石垣島からのフェリーや宮古島からの飛行機を合わせると、3日間で約600人の観光客が訪れ、朝の10時頃から夜の9時頃まで、次々と演じられる「民俗踊り、古典踊り、組踊り」を楽しみました。

仲筋字の忠臣仲宗根豊見組（チュウシンナカソネトゥユミャーグミ）

仲筋字の獅子頭（なかすじあざ）

教育長に青山氏が再任

9月18日開催の第3回町議会定例会で、再任同意された青山信一氏（67歳）が、10月1日付けで教育長に再任しました。

教育長は、教育委員会を構成する教育委員の1人であるとともに、事務執行責任者として、教育委員会の指揮監督の下、その権限に属する全ての事務をつかさどります。

任期は、平成26年10月1日から平成30年9月30日までです。

～標津病院外科医師紹介～

この度、標津病院に川嶋裕資医師の後任として、片桐光浩（かたぎりみつひろ）医師が着任しました。期間は、平成26年10月16日から11月15日までです。

片桐医師

またその後任に、吉田武史（よしだたけふみ）医師が着任します。期間は平成26年11月16日から平成27年3月31日までの予定です。

どうぞよろしくお願いします。

吉田医師

◆問合先　標津病院（☎82－2111）

twitterで暮らしの情報発信中!

町ではツイッターを通じて情報の発信を行っており、イベント情報など、防災行政無線の放送内容が随時更新されています。

なお、この公式アカウントは情報発信専用につき、原則として返信などは行っておりません。URLは下記の通りですので、ぜひご覧ください。

http://twitter.com/shibetsu_town

※QRコードからもアクセスできます →

あなたのための“国民年金”

国民年金は、あなたが主人公です

11（いい）月30（みらい）日は「年金の日」です！

厚生労働省では、“国民お一人おひとり、「ねんきんネット」などを活用しながら、高齢期の生活設計に思いを巡らせていただく日”として11（いい）月30（みらい）日を「年金の日」と定めました。

この機会に、「ねんきん定期便」や「ねんきんネット」で、ご自身の年金記録と年金受給見込額を確認し、未来の生活設計について考えてみませんか。

「ねんきんネット」をご利用いただくと、いつでもご自身の年金記録を確認できるほか、将来の年金受給見込額について、ご自身の年金記録を基にさまざまなパターンの試算をすることもできます。

「ねんきんネット」については、日本年金機構ホームページでご確認いただくか、釧路年金事務所へお問い合わせください。

問合先

▷釧路年金事務所 国民年金課（☎0154－22－5810）
▷日本年金機構ホームページ　http://www.nenkin.go.jp/

年金相談は完全予約制です！

毎月、中標津町役場で開設される「年金出張相談所」を利用される方は、相談日の10日前までに予約が必要となります。

予約申込先　釧路年金事務所
お客様相談室（☎0154-61-6000）

12月の年金出張相談所開設日

日　時：2日㈫　12時～17時
　　3日㈬　9時～15時
場　所：中標津町役場

ご本人や配偶者の年金記号番号、加入期間などを調べてお出かけください。

相談・お問い合わせはお気軽に住民生活課国民年金担当まで

町長の動静

（9月21日～10月20日）

【9月24日】
秋の交通安全運動街頭啓発

【9月28日】
第50回しべつあきあじまつり

【9月29日】
駒場東邦高校修学旅行受入歓迎式

【10月1～4日】福島県
日本で最も美しい村連合臨時総会ほか

【10月7日】
川北市街地活性化懇談会

【10月15日】
第2回標津町議会臨時会

【10月17日】
標津町産業環境に関する3者会議「植樹活動」

【10月18～20日】東京都
第36回東京標津会総会

＜以上、主なもの＞

乳幼児健康相談日程

11月27日㈭　会場：ひまわり

12～13カ月 2歳	9時～10時
4カ月 6～7カ月 9～10カ月	13時30分 ～14時30分

問合先　保健福祉センターひまわり
☎82-1515

11月のごみ収集日

一般廃棄物収集区域〈有料〉	可燃ごみ	不燃ごみ 粗大ごみ（事前の申込が必要）	資源ごみA（空缶、ペット・トレー発砲、容器包装（プラ）びん、新聞、雑誌）	資源ごみB（空缶、ペット・トレー発砲、容器包装（プラ）容器包装（紙）紙パック・段ボール）
若草町・新川上町・川上町・栄町 緑町・曙町・弥栄町・伊茶仁	月・木	6日㈭ 20日㈭ 12月4日㈭	10日㈪ 27日㈭ 12月8日㈪	17日㈪ 12月1日㈪
本町・鳩ヶ丘町・双葉町・望ヶ丘町 桜木町・住吉町・東浜町・茶志骨	火・金	7日㈮ 21日㈮ 12月5日㈮	11日㈫ 25日㈫ 12月9日㈫	4日㈫ 18日㈫ 12月2日㈫
川北全域・北標津・西北標津・忠類 古多糠全域・浜古多糠・薫別・崎無異	水・土	8日㈯ 22日㈯ 12月6日㈯	12日㈬ 26日㈬ 12月10日㈬	5日㈬ 19日㈬ 12月3日㈬

※12月初回の収集日も掲載しています。
※粗大ごみの収集は、収集の前日までに事前の申し込みが必要です。
★粗大ごみの申込先は、渡邊清掃㈱☎0120-79-3106まで。

12月の汲み取り実施地域

汲取月は各地区3ヵ月ごとに年4回設定しています。

便槽が満杯にならなくても汲取月には必ず汲み取っておくなど、余裕を持ってお申し込みください。

実施地域　標津市街、古多糠全域
茶志骨、東浜、住吉
申込期限　11月25日㈫
申込先　渡邊清掃㈱
☎0120－79－3106
☎0153－82－2220

人　権

女性のためのなんでも相談所を開設します

夫やパートナーからの暴力、職場でのセクシュアル・ハラスメントや差別待遇など女性をめぐる人権問題のほか、日常生活でのさまざまな悩み事や困り事を女性の人権擁護委員が無料で相談に応じます。予約は不要で、相談内容についての秘密は堅く守られますので、ひとりで悩まず、まずは相談してみませんか。

日　時
11月16日㈰　13時～16時

場　所
別海町マルチメディア館
多目的会議室

問合先
根室人権擁護委員協議会
（釧路地方法務局根室支局内）
☎0153－23－4874

女性の人権ホットラインをご利用ください

法務局、人権擁護委員連合会では、次の期間を全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間とし、電話による相談時間を延長して対応します。

「女性の人権ホットライン」
0570－070－810

期間・相談時間
11月17日㈪～21日㈮
8時30分～19時
11月22日㈯～23日㈰
10時～17時

問合先
釧路地方法務局人権擁護課
☎0154－31－5014

人権擁護委員の方々をご紹介します

人権擁護委員は、金銭や財産の貸し借りに関する人権侵害やいじめ、差別、偏見など人権に関する相談や悩みを受けて相談に応じる制度です。

本町では次の3人の方々が法務大臣から委員として委嘱されています。

◆濱向（はまむかい）　傑（まさる）　さん（69歳）

◆佐藤（さとう）　強（つよし）　さん（63歳）

◆西山（にしやま）きくい　さん（61歳）

年２回（６月・12月）特設人権相談所を開設しています。相談内容についての秘密は堅く守られ、相談は無料で難しい手続きもありませんので、日ごろの悩み事をご相談ください。

ふるさと応援寄付金をいただきありがとうございました

高橋　道夫さん（江別市）
飯田　裕一さん（宮城県大崎市）
鈴木　博さん（東京都台東区）
武内美弥子さん（広島県広島市）
大塚　大輔さん（東京都世田谷区）
安里　安隆さん（埼玉県上尾市）

※ご本人の了承を得て掲載しています。

その他、１人の方から寄付をいただいています。

※ご本人の希望により、氏名は掲載できません。

寄付金はその目的を達成するために有効に活用させていただき、今後、広報紙や町ホームページで寄付金の活用内容などをお知らせします。

戸籍の窓口から
（９月11日～10月10日届出分）

お誕生おめでとう！

西谷内結士（ゆうし）くん（新川上町）　涼　太・　舞
山﨑　琉輝（りゅうき）くん（共栄旭町）　幸　治・真由美
笹木　煌太（こうた）くん（北標津）　栄　人・恵都子
平井　瞬弥（しゅんや）くん（弥栄町）　匠　・　彩

おくやみ申しあげます

太田　サチさん	（忠　類）	82歳
四條ミエ子さん	（緑　町）	78歳
谷藤　エイさん	（緑　町）	88歳
宇津井庄一さん	（桜木町）	83歳
太田　忍さん	（本　町）	78歳

※ご家族の了承を得て掲載しています。

寄付・寄贈ありがとうございました
（９月11日～10月10日受納分）

●体育文化振興基金に――
○湯浅　清さん
○ふれあいスポーツデー実行委員会さま
○特定非営利活動法人標津スポーツクラブすぽっとさま
○しべつとどわら太鼓保存会さま

●標津病院に――
○四條　秀夫さん　○古多糠老人クラブさま
○特定非営利活動法人キラリ工房さま

●社会福祉協議会に――
○菊池　勝祀さん　○四條　秀夫さん
○武田　義昭さん　○宇津井康子さん
○太田　浩子さん　○曙町内会さま
○ＪＦ住吉町地区女性部さま

●はまなす苑に――
○中條　啓一さん　○三戸　俊雄さん
○小野　憲男さん　○目黒　美博さん
○大屋　知行さん　○田中　美和さん
○小田原文子さん　○川口　真さん
○林　裕子さん　○音川　光江さん
○境　敏子さん
○戸澤　正平さん（羅臼町）
○弥生会さま　○古多糠老人クラブさま
○理容こばやしさま　○中條牧場さま
○しべつとどわら太鼓保存会さま
○特定非営利活動法人キラリ工房さま

※ご本人・団体の了承を得て掲載しています。

年賀状・喪中ハガキ印刷承ります。
■屋外広告物作成
看板デザイン・カーラッピング・のぼり・船名・重機シート・イラスト・ロゴマーク等
■各種印刷物
名刺・チラシ・死亡広告・法事案内・パンフレット・冊子 等
■大型印刷物・1M超の写真プリント
ポスター・横断幕・大判写真プリント 等
■オリジナルグッズ・プリントTシャツ・名入タオル
マグカップ・缶バッジ・ネームプレート・ステッカー 等
その他、ご相談に応じて写真撮影・木工・建物修繕金属加工・溶接業務なども請け負います
Kuni OFFICE
クニ　オフィス(高桑商店キララマート跡)
営業時間　AM9:00～17:30
TEL(0153)82-1538 FAX(0153)85-7040

ストーブの使用には注意が必要です!!

寒くなり、ストーブを使う季節になりました。普段何げなく使うストーブですが、ちょっとしたことで火災や事故につながる危険性があるのをご存じですか？

火災や事故を起こさないよう、気を付けるポイントを説明します。

【ポータブルストーブ】
- 天板の上にやかんや鍋を置かない。
- 燃料は必ず灯油を使う。
  ※ガソリンを給油すると火災になる危険があります。
- 置台にほこりがたまらないようにする。
  ※本体下側の空気取入口がふさがれると不完全燃焼を起こし危険です。
- 狭い部屋で使う場合、定期的に換気する。
  ※長時間閉め切った場所で使うと一酸化炭素中毒の危険性があります。
- 燃料タンクのふたは必ず閉める。

【固定式ストーブ】
- 煙突を金具などで固定する。
- 給油ホースが外れたり家具の下敷きにならないよう確認する。
- 掃除をこまめに行う。
  ※ほこりがとれると燃費も良くなります。
- 壁から煙突が出ているタイプのものは、雪で煙突が埋まらないように注意する。

【薪ストーブ・石炭ストーブ】
- 煙突掃除を定期的に行う。
- 必ず消火の確認をする。
  ※消えたと思ってもなかなか消えません。

【全てのストーブ共通】
- カーテンや家具をストーブの近くに置かない。
- 長時間近くであたらない。
  ※低温やけどや脱水症状になる恐れがあります。
- 近くに洗濯物を干さない。
  ※乾くと軽くなり、ストーブの上に落ちる恐れがあります。
- 点検を定期的に実施する。
  ※最低でも２年に１回は専門業者に点検してもらう。
- 調子が悪い場合は修理を行い、壊れたまま使わない。

～　標津消防署　～

未年生まれの方を募集しています!

「広報しべつ」では、新年１月号の表紙を恒例の年男・年女の方々の笑顔で飾っていただこうと企画しています。

表紙へ顔写真の掲載を希望される方は、11月28日㈮までにご連絡ください。

たくさんの素敵な笑顔をお待ちしています。

連絡先　総務課広報統計担当（内線221）

スポーツ

☆11月のスポーツ☆

1日㈯
幼児期運動モデル事業指導者研修会
〔15時～ 総合体育館〕

2日㈰
幼児期運動モデル事業親子ふれあい広場
〔10時～ 総合体育館〕

3日㈪
テルイ杯管内中学新人戦卓球大会
〔９時～ 総合体育館〕

5日㈬～26日㈬
ウォーキング広場
〔毎週水曜 18時30分～総合体育館〕

8日㈯
スポーツゲームスイン標津「カレーライスウォークラリー」
〔９時30分～ 町内〕

9日㈰
第33回町民バドミントン大会
〔９時～ 総合体育館〕
ニューエルダー元気塾「レク式体力チェックとからだづくり運動」
〔10時～ 鳩ヶ丘体育館〕
スポーツゲームスイン標津「子ども丸ごとフイットネス」
〔10時30分～ 鳩ヶ丘体育館〕

16日㈰
第30回団長杯オホーツク卓球トーナメント
〔９時～ 総合体育館〕

17日㈪
スポーツ体験教室
〔16時～　総合体育館〕

18日㈫
体組成計からだチェックデー
〔10時～、18時～　総合体育館〕

22日㈯
管内中学選抜バレーボール大会
〔９時～ 総合体育館〕

29日㈯
標津カップ小学生バレーボール大会
〔９時～ 総合体育館〕

〈以上、主な大会、教室など〉

新物いくら・筋子販売しております！
是非ご利用ください
㊐標津漁業協同組合 直売所
お問い合せ TEL　0153－82－2035

ホンダ・ヤマハ　除雪機専門店
購入、買替え、下取り、OK
点検、修理承り中！

ツインカム エムワイ
Twin Cam M.Y
標津町川北本通29-1
☎(0153) 85－3822

町税などの「休日納税窓口」をご利用ください

仕事の都合などで、「平日に役場や指定金融機関で町税などの納税・納付ができない」「納税相談に行けない」といった事情でお困りの方のために、次のとおり「休日納税相談窓口」を開設します。

町道民税や国民健康保険税、公営住宅使用料、上下水道料などを納めることができますので、必ず納付書を持参の上、気軽にご利用ください。

また、病気や事故などで納期内に納税できない方は、そのままにしておかず、お早めにご相談ください。

なお、**休日や夜間に郵便局のＡＴＭ**から専用の「払込取扱票」で町税などを納付することが可能です。

詳しくは、下記へお問い合わせください。

月　日	会　場	時　間
11月29日㈯	役場１階税務課窓口	８時30分～17時15分
11月30日㈰	川北生涯学習センター	

【今月の納期一覧】

●12月１日㈪　※末日が休日のため次の平日が納期となります。
第３期 固定資産税、第６期 国民健康保険税
第５期 後期高齢者医療保険料

「現年度分収納率100%」をめざして
ＳＴＯＰ　ｔｈｅ滞納
“みなさんの納税がまちづくりを支えています“

問合先　税務課 収入担当 ☎82－2131（内線109）

ご存じですか？米トレーサビリティ法

食品事故などの問題が発生した場合などに、流通ルートを速やかに特定するため、米や米加工品の取引などの記録を作成・保存することを事業者に義務付けています。

また、消費者の皆さまの商品選択の際の参考とするため、事業者に産地情報の伝達を義務付けています。

消費者である私たちにも関わりのある法律です。

安全で安心できる食事のために、米トレーサビリティ法を正しく知ることから始めましょう。

●事業者間における取引などの記録
品名、産地、数量、取引年月日、取引先名、搬出入の記録を作成し、保存（３年間）する必要があります。

●お米の産地情報を伝達
国産・北海道産など、産地情報の伝達義務があります。
① 外食事業者の方：ＰＯＰ、メニューなどに記載し伝達
② ①以外の事業者の方：伝票類で伝達

問合先　北海道農政事務所釧路地域センター
☎0154－23－4401

サーモン科学館

「秋の実習」の参加者を募集しています

標津サーモン科学館では、次のとおり秋の実習を行います。

実習内容
①シロザケの産卵行動観察会
11月２日㈰ 10時～15時
②シロザケの人工授精体験学習
11月３日㈪ 10時～15時

集合場所
同館２階サケ談話室

参 加 料
無料（但し、入館料別途）

定　　員
各実習20人

持 ち 物
昼食、汚れても良い服装、軍手、タオル。産卵行動観察会に参加する方は長靴と防寒着も必要です。

申込方法
住所、氏名、年齢、電話番号、参加希望日を記入の上、E-mail、FAX、郵送でお申し込みください。
※小学生以下は保護者同伴。

申 込 先
標津サーモン科学館（担当：市村）
〒086－1631
標津町北１条西６丁目１－１－１
☎82－1141　FAX82－1112
E-mai：salmon@poplar.ocn.ne.jp

★11月から魚道水槽の展示が「産卵行動」になりました。貴重な瞬間を見にぜひお越しください。

日東交通ハイヤー(標津営業所)乗務員募集！

あなたも乗務員として働きませんか。ご希望の方は随時面接を行っておりますので、電話連絡の上、中標津本社までお越しください。
勤務時間・給与等は面接時にご説明します。

※未経験者の方でも大丈夫！
女性大歓迎！
※各種保険制度完備
※2種免許習得養成制度あり

◆勤務地　日東交通㈱標津営業所
◆問合先　日東交通㈱中標津本社
中標津町東1条北１丁目７番地
☎ 0153 -72 -3231

通年雇用支援セミナー開催のお知らせ

根室管内４町通年雇用促進協議会では、事業主の方を対象に、企業の経営基盤強化に資するセミナーを開催します。

参加無料ですので、事業主や、人事・労務担当者の方など、どなたでもご参加ください。

日　時　11月13日㈭　13時～17時
場　所　中標津経済センター２階（なかまっぷ）
内　容　第１部「雇用を取り巻く労働者の現状と通年雇用への支援制度について」
・八木森 敏男 氏 ヒューマンアカデミー㈱講師
第２部「労働災害事故の防止対策について」
・竹内 和幸 氏　㈱北友商会社長
問合先　根室管内４町通年雇用促進協議会
TEL/FAX　0153－72－6789

ポリテクセンター釧路ビジネスワーク科１月受講生募集

訓練内容　簿記・給与・社会保険・ワープロ・表計算演習
対　　象　ハローワーク求職登録者（募集人員15人）
選 考 日　12月11日㈭
訓練期間　１月５日㈪～６月30日㈫
費　　用　教科書代15,000円程度
申込期間　11月７日㈮～12月５日㈮
申 込 先　ハローワーク釧路　☎0154－41－1201
実施場所　釧路職業能力開発促進センター（ポリテクセンター釧路）
〒084－0915 釧路市大楽毛南４－５－57
☎0154－57－5938

「晩秋の自然を楽しむ音楽と語り」に参加しませんか？

野付半島に関する自然のお話と、音楽を聞きながら、ちょっぴり知的な秋の午後を過ごしてみませんか？昨年に続きサンドアートもやってきます。

日　時　11月９日㈰　12時～15時50分
場　所　野付半島ネイチャーセンター２階
内　容　第１部「語りの部」12時05分～
・「トドワラと日本の埋没林」鈴木 三男 氏
・「知床のシカ事情～これまでの対策と現状～」白柳 正隆 氏
・「のつけ学」発表　野付小学校児童
第２部「音楽の部」14時40分～
アイヌ民族楽器・サンドアート・「野付半島の詩」ほか
参加費　200円（飲み物・資料代）　※事前申込不要
問合先　野付半島ネイチャークラブ事務局
（野付半島ネイチャーセンター内）
☎0153－82－1270
ホームページ：http://notsuke.jp/

交　通

冬の交通安全運動が始まります

期　　間
11月11日㈫～20日㈭
重　　点
○高齢者の交通事故防止
○夕暮れ時と夜間の走行中の交通事故防止
○凍結路面のスリップによる交通事故防止
○飲酒運転の根絶
－住民生活課・中標津警察署－

統　計

2015年農林業センサスにご協力ください

農林水産省では平成27年２月１日現在で、「2015年農林業センサス」を実施します。

調査対象となった世帯には調査員が訪問しますので、趣旨をご理解のうえ、調査へのご協力をよろしくお願いします。

問合先　総務課広報統計担当（内線208・221）

広報しべつへの広告掲載募集中！

対　　象　町内の事業者及び活動団体など
広告掲載料　※１枠１回の単価
▷ 4,000円　【縦　45㎜ × 横　88㎜】
▷ 8,000円　【縦　45㎜ × 横179㎜】
▷ 9,000円　【縦　95㎜ × 横　88㎜】
▷17,000円　【縦　95㎜ × 横179㎜】
申込期限　掲載希望月の前月の10日まで
問 合 先　総務課広報統計担当（内線221）

☆★☆ 郷土（標津町）の活性化を　町民の力で ☆★☆
まちが変わります。 変えましょう!!

地元で買おう　地元を使おう
地元で食べよう
「地産地消」の心で!!

生き生き標高郷土の標・地域で育てる
標津高校
標高の存続は町民みんなの願い!!

発行日／毎月1日　編集・発行／標津町役場 総務課（広報統計担当）
〒086-1632 北海道標津郡標津町北2条西1丁目1番3号　☎0153-82-2131・FAX82-1787

まちの声… 338

「趣味と仕事と私」

伊藤（いとう）　貴宏（たかひろ）さん
（川北共栄旭町）
標津郵便局

人生で初めてフルマラソンに挑戦しました。八月三十一日のとても暑い日でした。残念ながら完走することはできませんでしたが、とても良い経験となりました。数年前からオホーツクマラソンや開陽台マラソン等に参加するようになり、マラソンの楽しさや素晴らしさを知ることができました。もともと体を動かすことが好きで山登りも趣味のひとつです。

両方に共通することのひとつに「達成感」があります。ゴール（山頂）を目指して、長い道のりを進み、苦しいながらも到達できた時の喜びはとても清々しく気持ちの良いものです。もちろん途中にも沿道からの応援であったり、綺麗な景色であったり、そこからもらえるパワーはとても心地よく、そして力になります。

また、同じくマラソンをされている方からいろいろなアドバイスや大会情報等を教えて頂き、とてもありがたく思っています。

高校を卒業してすぐ郵便局に勤めることができ、今の職場で四カ所目になりますが、その間沢山の人との出会いがあり、いろんな思い出があります。

「今できることを精一杯」と思い、仕事や地域行事等、自分なりに取り組んでいるつもりではありますが、何分器用な方ではないので、迷惑をかけたりしているのではないかと思ってしまうマイナス思考なところもあります（笑）。

標津町民になって二十五年目になりますがここ数年でやっと川北の地域にも馴染んできたなと思えるようになりました（笑）。

これからも「自分にできること」を続けて地域に貢献しながら、マラソンや登山のように苦楽を良い経験として人生走り続けていきたいと思います。

☀ ☀ ☀

次の「まちの声」は中野昌史さん（川北桜ヶ丘町）です。

編集のまど

▷先月号のまちの声に寄稿いただいた佐々木さんが標津町民４年生と仰っていましたが、数えてみると自分は“19年生”だと判明。人生の中でこの町で過ごした時間が一番長くなり、ようやく「我がふるさと」と呼べるようになったかなぁと感慨深いものがありました。▷皆既月食が観測できた10月８日、久々に夜空を見上げました。これからの季節は空気が澄んで美しい星空を見られるのが楽しみのひとつ。秋冬ならではの食べものや楽しみで寒さを乗り切るぞ。　（S）

人のうごき

◇平成26年９月30日 現在（前月比）

・人　口	5,447人	（−10）
男	2,659人	（　0）
女	2,788人	（−10）
・世帯数	2,325世帯	（−　8）

◆人口前月比の内訳

増		減		比較
転入	7人	転出	21人	−14人
出生	9人	死亡	5人	＋ 4人
計	16人	計	26人	−10人

町内の交通事故

◇平成26年９月１日 ～ ９月30日

		（本年の累計）
・人身事故	0件	（　3）
・負 傷 者	0件	（　3）
・死 亡 者	0件	（　1）
・物損事故	9件	（101）

☆標津町民憲章☆

（昭和46年11月3日制定）

◇健康で働き楽しい家庭をつくりましょう。
◇自然を愛し美しい郷土をつくりましょう。
◇たがいに助け合い暖かい社会をつくりましょう。
◇心を豊かにし文化を高めましょう。
◇子どもの夢を育て平和な町をつくりましょう。

12月の運転免許更新時講習会

優良運転者で、更新手続きを終了した方のみ受講できます。

日　時　12月２日㈫ 13時30分～
場　所　あすぱる
問合先　住民生活課

・標津町ホームページ　http://www.shibetsutown.jp/
・お問い合わせ　shibetsu-town@shibetsutown.jp